

mediba **ad** Network

SmartPhone Adnetwork for Publishers

04-06.2012

スマートフォン市場について

スマホン普及率

22.9%

最多普及年齢層

男性20代 女性20代
(42.0%) (30.9%)

※男女比は、ほぼ5:5(11年10月D2C調べ)

職業

大都市圏の会社員・主婦
(全体の30.9%・18.9%)

利用されてるWebサイト

SNS/検索/動画

(29分/日) (18分/日) (17分/日)
(11年5月 NTTレゾナント調べ)

スマホネット利用時間

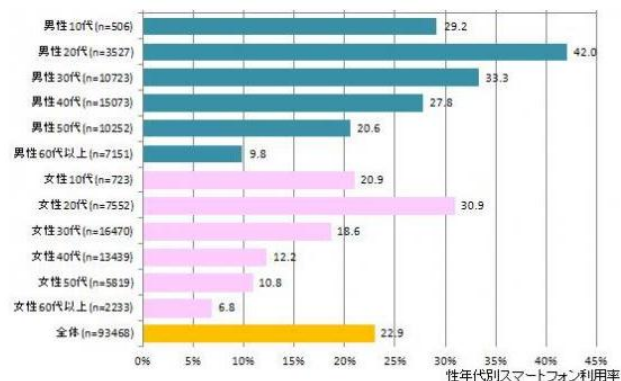
スマホ: 169分/日

(ガラケー: 58分/日=約3倍)
(2011年5月NTTレゾナント調べ)

ブラウザ起動回数

4.49回/日

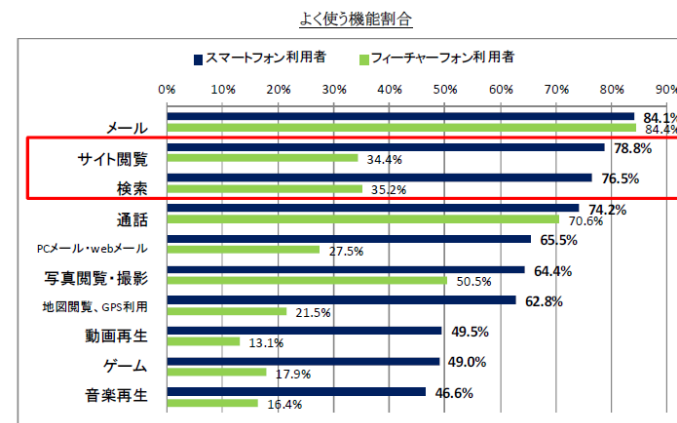
(11年8月現在)



2011年10月度インプレスR&D調べ



2011年10月D2C調べ



2011年9月DAC調べ

mediba ad はアプリ、サイトの収益化を総合的にサポートします。

mediba ad Network



mediba **ad** Network

- 月間6,000,000,000 Impressions
- 約200カ国での広告収益化をサポートします。
- 4,000Publishers、8000media以上が利用しています。

参画媒体社例



auポータル



Ad Exchange

国内外のアドネットワークと連携することで、

- 多彩なエリアでの広告収益をサポートします。
- 豊富な広告案件数をご提供します。



KDDIとの連携

- KDDIの掲載基準に基づき、優良な広告を配信します。
- au oneをはじめとしたKDDIのメディアにて御社メディアのPRを無償でご協力致します。

CPM(Cost Per Mill)/RichAd

インプレッション型の報酬モデルになります。
メディア様は広告の表示回数に応じ、広告収益を得ることが可能となります。

RichAdはインタラクティブな広告表現を実現することで、高単価の報酬をご提供致します。
高単価案件につき、広告主様からのオファーがあり次第、掲載開始となります。



CPC(Cost Per Click)

クリック型の報酬モデルになります。
メディア様は広告のクリックの回数に応じ、広告収益を得ることが可能となります。

スマートフォン広告市場にてメインとなる報酬モデルとなります。

その他ご提供サービス



Adways社と連携することにより、Reword広告(CPI型広告)で収益もサポートしております。
ご希望の場合はad-info@mediba.jpまでご連絡下さい。



※有償広告がなくなった場合は、弊社が設定した無償広告が表示されます。

mediba **ad** Network のご導入の手順



お申込ページURL : http://medibaad.com/publisher/rule_jp.html

SDKダウンロードページURL : <http://medibaad.com/developer/sdk/>

SDK導入サポートページURL : <http://medibaad.com/developer/support/>

管理画面マニュアルページURL : http://medibaad.com/source/p_2012_m-ad_02.pdf

収益のお支払について

お振込：銀行振込／PayPal

お振込：月末締め翌々月末払い(60日サイト)

最低お支払金額：3,000円(海外送金：100ドル)

お振込手数料：無料 ※口座情報等のご登録不備により弊社よりお振込ができなかった場合はご負担頂きます。

会社名: 株式会社mediba

会社設立年月: 2000年12月6日 ※2004年にエイワンアドネットより名称変更

所在地: 本社 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー8階

飯田橋オフィス 東京都千代田区飯田橋1-12-7 飯田橋センタービル7階

沖縄支店 沖縄県那覇市小禄1831番地1 沖縄産業センター内5階

シンガポール駐在所 80 Robinson Road Singapore 068898
インキュベーターオフィス「CROSS COOP」内

資本金: 10億3500万円

代表者名: 代表取締役社長 大朝 毅

従業員数: 349名(2011年8月現在)

株主構成: KDDI株式会社
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
株式会社アサツーディ・ケイ
株式会社電通
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社
株式会社デルフィス

mediba **ad** Network
メディア新時代を切り拓く